



2021年の年頭に当たって

校長 井田 博隆

明けましておめでとうございます。穏やかに新年をお迎えになられたことと、お喜び申し上げます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

政府の新型コロナウイルス対策分科会から、「静かな年末年始」の過ごし方が提唱されたことも手伝い、この冬休みは、賑わいや人の行き来がやや控えめな、ゆったりとした2週間だったように思います。家族の帰省、親族の集まり、初詣に初売りと、当たり前になっていた年末年始の風物詩もまた、コロナ禍でその様相が一変しました。東京近郊では、再度の緊急事態宣言が発出されるなど、まだまだ日常の行動に多くの制限のある中ではありますが、大切な命、暮らし、仕事を守るためという視座に立ち、感染防止策の徹底を図りつつ、何をおいても1日も早いコロナ終息の日を祈るばかりのこの頃です。

学校も昨年、1週間早く2学期が始まり、再び休業の事態には至らず、計画していたほとんどの活動を実施することができたことを喜んでおります。「宿泊学習を実施して頂き、感謝しています。子供たちの貴重な思い出となりました」と、保護者の方から有り難いご意見も賜りました。『教育活動をストップさせない!』ことを念頭に、3学期も子供たちの成長と喜びを願いながら、何ができるか、どうすればできるか、この状況だからこそという取組を、大胆かつ慎重に進めていきたいと思っております。それには、保護者や地域の皆様のご理解とご支援が何よりの礎となります。変わらぬご協力をお願いいたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

始業式

冬休みも終わり、学校に賑やかな子供たちの声が響いています。さあ、3学期が始まりました。

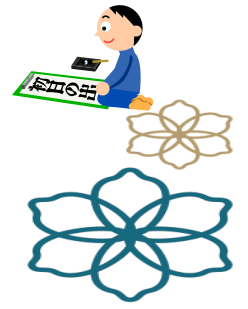
3学期始業式は、寒い日となりましたが、校長先生の話の静かに聞きながら、子供たち一人一人が、冬休み中に考えた自分の今年の目標を改めて思い起こしたのではないのでしょうか。

子供たちの夢の実現を願い、今年も子供たちを支援していきたいと思っております。保護者の皆様、ご支援ご協力をお願いいたします。





書き初め会



新年恒例の書き初め会を始業式の後、2、3限に行いました。冬休み中に、たくさん練習をしたことでしょう。慣れた手つきで自信に溢れた表情の子もいました。どの学年も、落ち着いた雰囲気の中、筆に思いを込め、真剣な面持ちで取り組んでいました。



1年「さくら」



2年「はつ日」



3年「はるの空」



4年「立山の春」



5年「水清き里」



6年「希望の道」

